

松山「かいしき」ビジネスの調査



2016年11月28、29日に、私たち豊山ゼミナール松山班は「かいしき」ビジネスを調査するべく、久米愛あいサロンと松山市シルバー人材センターを訪問しました。「かいしき」とは料理に添えて季節感や清潔感を表すものです。初日の28日は「かいしき」を作っている久米愛あいサロンを訪問し、愛媛学園の渡邊さん姉弟のお話を伺い、趣味教室のカラオケと会議の様子なども見学させて頂きました。

渡邊さんの弟さんからは、営業の「技術」を磨くこと、知識を体系化することの必要性を学びました。また渡邊笙子愛媛学園理事長からは、三間食堂の運営のお話や「かいしき」の成り立ちについて教えて頂きました。お二人の奉仕精神、人脈や行動力には驚嘆しました。



カラオケでは、皆様大いに盛り上がっていました。年齢を伺うと70歳以上の方で一番高齢の方で88歳でしたが、皆様お元気でそれよりはるかに若い印象を受けました。夜の運営会議では「今回は欠席が多い」とおっしゃっていましたが、13人もの方が参加されていました。様々な議題や意見が飛び交い、白熱した会議でまたもや驚嘆しました（シルバーパワーの圧のもとに僕が歌わされています）。



翌日は松山市シルバー人材センターを訪問し、シルバーと愛あいサロンの関係を伺いました。サロンはシルバーとは別の組織で、シルバーの会員がサロンの会員を兼任しているという関係でした。「かいしき」ビジネスに関しては、シルバー人材センターは事業を既に手放しており、今はサロンの独立事業となっているということでした。「かいしき」ビジネスの立ち上げ、独り立ち、現状についても本当に興味深い話を聞くことができました。詳細は、最終報告会で報告します。乞うご期待！

